

平成20年度第1回定例会

日 時： 平成20年4月28日（月）午後2時～

場 所： 図書館本館打ち合わせ室1

・報告事項 平成20年4月1日付人事異動

(事務局) (職員の4月1日付の人事異動、組織の説明、館長の挨拶)

・協議事項「多摩市立図書館における市民協働の具体的方策について」

(会長) 答申案は、今までの意見を文章化したような形だ。順に説明していく。「はじめに」のところは館長から諮問を受けたということ、図書館の考え、前回の図書館協議会の答申でも市民協働について謳っているのもう少し具体的にこれを協議するということであるが、他に押さえた方がいいものはあるか。

(各委員) これでいいと思う。

(会長) では「はじめに」はこれでいくことにする。次に「市民協働とは」のところ、図書館が直営として今後も運営されること、専門的な知識と豊かな経験を備えた職員が安定的に配置されるということの2点と、市民協働を生かすためには、しっかりと市民の声に耳を傾けることをしないと、ただのパフォーマンスに終わるのではないかということを押さえた。続けて図書館の現状報告を書いた。

(委員) 最初に、図書館の運営と専門職員の配置について、打ち出されていていいと思う。

(会長) 図書館の現状はこうであるということと、ボランティアとイコールにしてはいけないという意見が出たので、押さえる必要があるかと思い、載せた。ここで友の会について触れようとしたが、話が反れてしまうので、あえて抜かしたが、そのことについてはいかがか。

(委員) 友の会について、多摩市では時期尚早であるので、これでいいと思う。

(会長) 利用者懇談会について一番話し合ったので、委員から出た意見を拾ってまとめた。懇談会の2つのやり方を載せ、利用していない人も含めた利用者懇談会を開催することについて、かなり大事だという意見と、またそこで出た意見を行政が生かす工夫をしてほしいことを押さえた。気楽に参加できる、利用者同士が啓発しあうような意見もあり、全体に入れてみたが、少しその部分が足りないかとも思うが。

(委員) 全体のニュアンスを柔らかくし、出た意見をくみ上げ、よくできた作文であると思う。

(会長) 4番目に利用者懇談会で取りこぼしたものを、簡単に触れた。最後に、図書館協議会についての意見も出たので、利用者懇談会とともに機能して欲しいとまとめた。

- (副会長) 最後のところ「館長の諮問に応える内容にはなりませんでしたが」とあるが、私は諮問に応じていると思うが、このような文はつけない方がいいのではないか。
- (会長) 市民協働の具体的な案をたくさん出して欲しいという諮問に対し、お応えできなかったということだ。基本的な考え方を示しただけであり、具体策まで至っていないので、利用者懇談会を利用して、そこから具体的な案が生まれてくるかもしれないという気持ちである。
- (委員) 「具体的な内容にはなりませんでしたが」というところを、もう少し補ったらいかがか。
- (会長) 市民協働の具体策を提示する館長の諮問に、応えるまではいきませんが、というような内容か。
- (委員) そこまで書いていいと思う。
- (副会長) 「最後に協議会について一言触れておきます」とあるが、図書館協議会は市民協働に欠かせないと実感している。直接職員や図書館の仕事に触れることができ、市民協働の場であると思うので、「市民協働の場であるとも言えます」というのは、「あります」と変えて欲しい。
- (会長) 図書館協議会は法律の上で、図書館長の諮問機関としてはっきり打ち出されている。そこは意識して違う役割を担いながら、図書館を支えていくということで押さえ、「市民協働の場であるとも言えます」とした。
- (副会長) 「と思います」という形はいかがか。
- (会長) 各委員はいかがか。
- (委員) 私は「あるとも言えます」の方がいいと思う。単に図書館協議会が市民協働の場ということだけでなく、もっと一生懸命やるような仕組みを図書館協議会もつくりなさいよという形で押さえれば、そういう「とも言えます」という表現の方が含みを持たせられるのではないか。
- (各委員) この表現でいいかと思う。
- (副会長) 了解した。
- (会長) これで答申についてはよろしいか。
- (各委員) 了承した。(加筆、修正部分の説明)
- ・報告事項 文部科学大臣表彰、平成20年度予算、平成20年度の目標と重点的な取り組みについて、図書館利用状況について
- (事務局) この度、多摩市立図書館が子どもの読書活動優秀実践図書館として、文部科学大臣表彰を受けた。
(平成20年度予算の説明)
- (会長) 子どもの読書活動推進計画の書籍購入費の増は具体的には何なのか。
- (事務局) 資料費の一層の充実である。赤ちゃん絵本の買い換え、調べ学習対応の本の充実、大型絵本や布の絵本の購入などである。

- (会長) ブックスタートの本は、今後も恒常的につくのか。
- (事務局) その予定である。
- (会長) ブックスタートで配布した後のリアクションはあるのか。
- (事務局) この平成20年度に、追跡調査を行う予定である。
- (事務局) 図書館の赤ちゃんのおはなし会はかなり参加者が多く、効果は大きいと感じている。
- (委員) 障がい者サービスボランティアの対面朗読の利用状況を教えてほしい。
- (事務局) 平成18年度実績だが、年間で332回である。
- (委員) 先日目の悪い方との会合の中で、あまり図書館を使っていないという声を聞いたので、どのくらいの利用があるか、お聞きした。宅配ボランティアはありがたいという声があった。
- (事務局) PR不足は承知しているが、個人情報もあり難しい面もある。知らせることは課題であるので、市民、委員からも伝えて欲しい。
- (事務局) (目標と取り組みについて説明)
- (会長) 児童図書の分類と図書記号のつけ方について、ひっかかっている。本が探せないという声を耳にする。図書館と市民との信頼関係は、カウンターにいる職員が利用者に声をかけるということではない。自分の力で資料にいきつくことができるということは、図書館の原則である。多摩市の児童室はとても難しく慣れていないと使えない。配架に問題があるとしたら、子どもがみてもわかるようなサインをつけるべきだ。そのことがなければ、ここに謳っている20年度の目標も成り立たないのではないか。
- (事務局) 今の意見は、絵本の分類のことか。
- (会長) 図書記号のことである。絵本が出版社別になっているのは、とてもわかりにくい。
- (事務局) 自動車図書館から出発し、市民に利用しやすいよう分野を分けなくとも、例えば「遠藤周作」が一ヶ所にまとまっているといった配慮からスタートした、多摩市の図書館の宿命である。図書館が大きくなるにつれ、細かく探す要望に応えられなくなったということは、反省材料である。
- (会長) 量が多くなったときに、考え直せばよかったのかもしれないが。分類などの知識の体系を市民、子どもに伝えることは大切だ。図書館はこのようなになっているということが、いろいろなところにわかりやすく表示されるといいのではないか。そのことが、図書館の敷居を低くすることになっていくのではないかと思う。
- (事務局) (利用状況、相互利用について説明)
- (委員) 移転した本館について、案内の地図が不親切で付近の細かい表示がな

い。道路との境の角の法面などに、誘導の看板をお願いしたい。声がうるさいという苦情を聞いたが、どの程度なのか。

(事務局) 子ども図書館の前でうるさいという声は聞いた。2階は絨毯敷きではないので、足音も台車の音も響く。

(委員) 音に対しては、何か対策はないのか。

(事務局) 利用者自身が気付くような、表示をしている。マナーの問題である。

(会長) ここが図書館ではなく中学校であったということも、響きやすい原因のひとつと思われるので、ここはそういう条件であるので、話すときはお静かにお願いしますという表示をしてかまわないと思う。

(事務局) 利用者のマナーや、図書館仕様ではない建物であるので、その旨の表示など注意の掲示は考えたい。

(委員) 建物が広いので、ちょっと聞きたいときに職員が側にいない。

(事務局) 配架で回っている臨時職員を介して職員に繋げていく工夫をしている。3ヶ所だが、カウンター呼び出しの電話がある。柱に色付して、案内をわかりやすくしている。

(委員) 書架の表示が小さく、わかりづらいので、目立つようにしてほしい。調べコーナーの本を充実し、職員が支援してサポートしてほしい。

返却ポストはおかないのか。

(事務局) 今のところは考えていない。安全面で不安が残る。多摩センター駅前の福祉ショップのブックポストは24時間対応であるので、そちらの利用をお願いしたい。

(委員) 雨漏りがあると聞いたが。

(事務局) ダクトにカバーがついていないので、何ヶ所か吹き込んでいます。

(委員) 中央図書館をつくる時は検討いただきたい。やまばと通信の作り方を検討していただきたい。

(事務局) プランづくりを進めており、紙面には工夫をしていきたい。

(会長) 端末からロケーションは出てくるのか。

(事務局) 書架の配置も出てくる。

(会長) そのようになっていると、いきやすいかと思った。あとサインがはっきりあれば探せるかと思う。

(事務局) 書架の間に挟む案内板は、以前の本館のものを持ってきたが使えないので、検討しているところである。

(会長) 印刷物は、人がみたいと思うような美しさは大事だ。お金をかけなくてもいいが、デザイン的に美しいと思えるようなものがあるといい。

(各委員の挨拶)

(会長) これで終了する。お疲れ様でした。